

供用の見通しが得られた道路・街路事業の公表

資料3

奈良県では、事業の透明性の向上や、周辺まちづくりの促進などの早期効果発現を図るため、道路・街路事業のうち、完成に向けた事業実施環境が整い、今後、供用が見込まれる箇所を公表しています。

今年度、新たに公表する箇所は7箇所です。

R5年度供用 1箇所

国道168号 ^{さかもと} 阪本工区(完成)

R6年度供用 4箇所

国道25号 ^{ふくすみ} 福住工区

^{おおだいかわい} 大台河合線 ^{こまち} 小椽工区(3工区)(完成)

国道25号 ^{おぐら} 小倉～^{はり}針工区

^{こうやてんかわ} 高野天川線 ^{なかはら} 中原工区(1工区)

R7年度供用 2箇所

国道369号 ^{おおほ} 大保道路

国道309号 ^{にしはら} 西原工区(16工区)(完成)

(完成)以外は部分供用

紀伊半島アンカールートとして、規格の高い道路整備を進め、防災機能の向上及び幅員狭小区間を避けることによる安心・安全なルートの確保を図ります。

事業区間 五條市大塔町小代～阪本
延長・幅員 L=1400m W=8.5m (2車線)

位置図



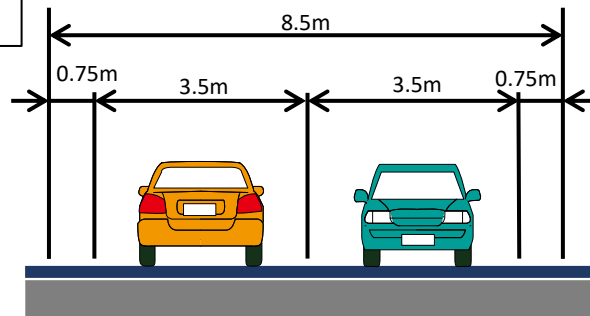
整備前



(整備状況)



整備後



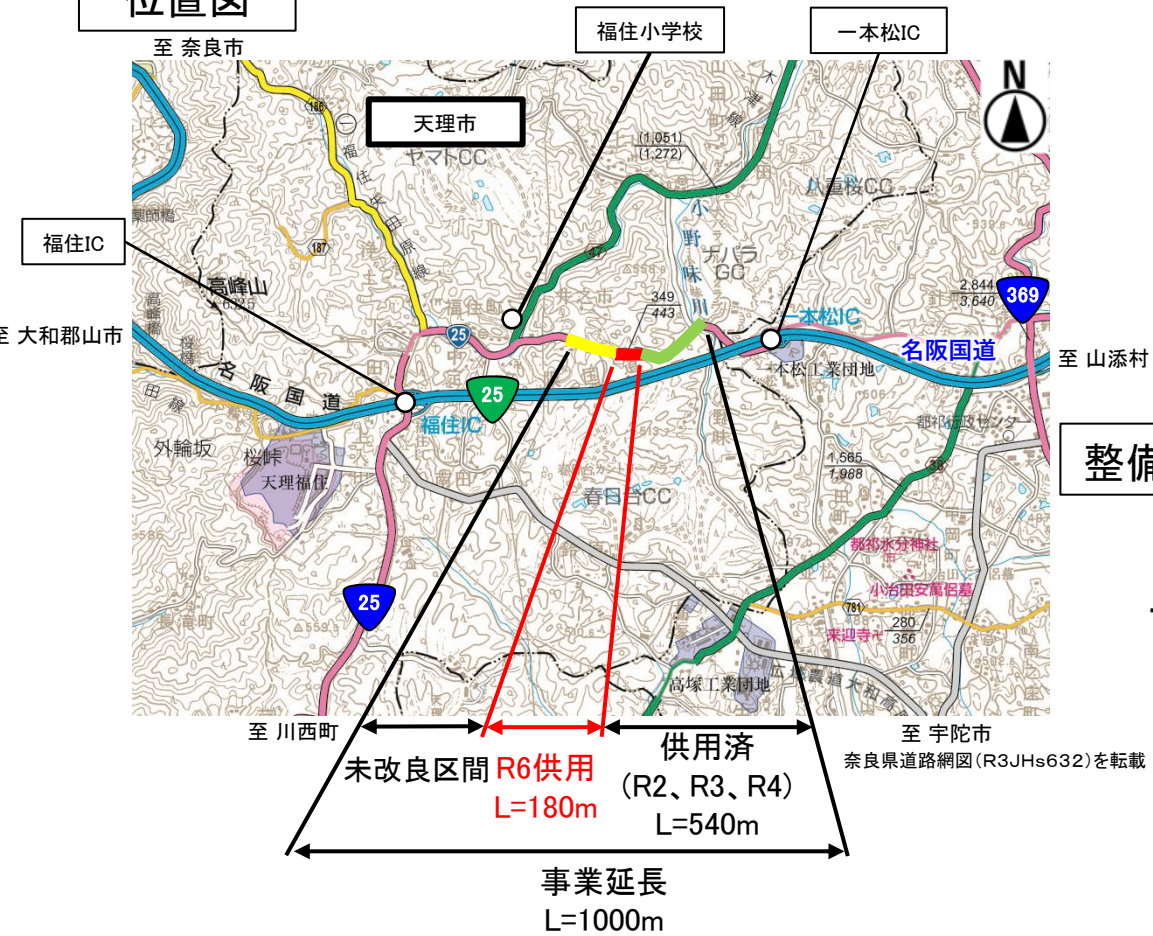
⑰国道25号 福住工区

R6年度 部分供用 L=180m

幅員が狭く、自動車の対向が困難であり、福住小学校の通学路に指定されている箇所の現道の拡幅、歩道を設置することで円滑な交通の確保、通学児童の安全確保を図ります。

事業区間 てんり しふくすみ 天理市福住町
 延長・幅員 L=1000m W=9.75m (2車線 片側歩道)

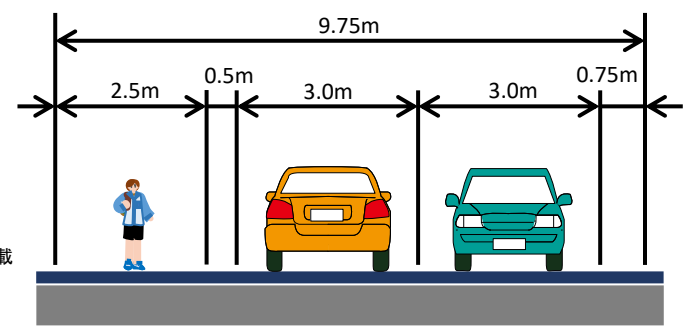
位置図



整備前



整備後



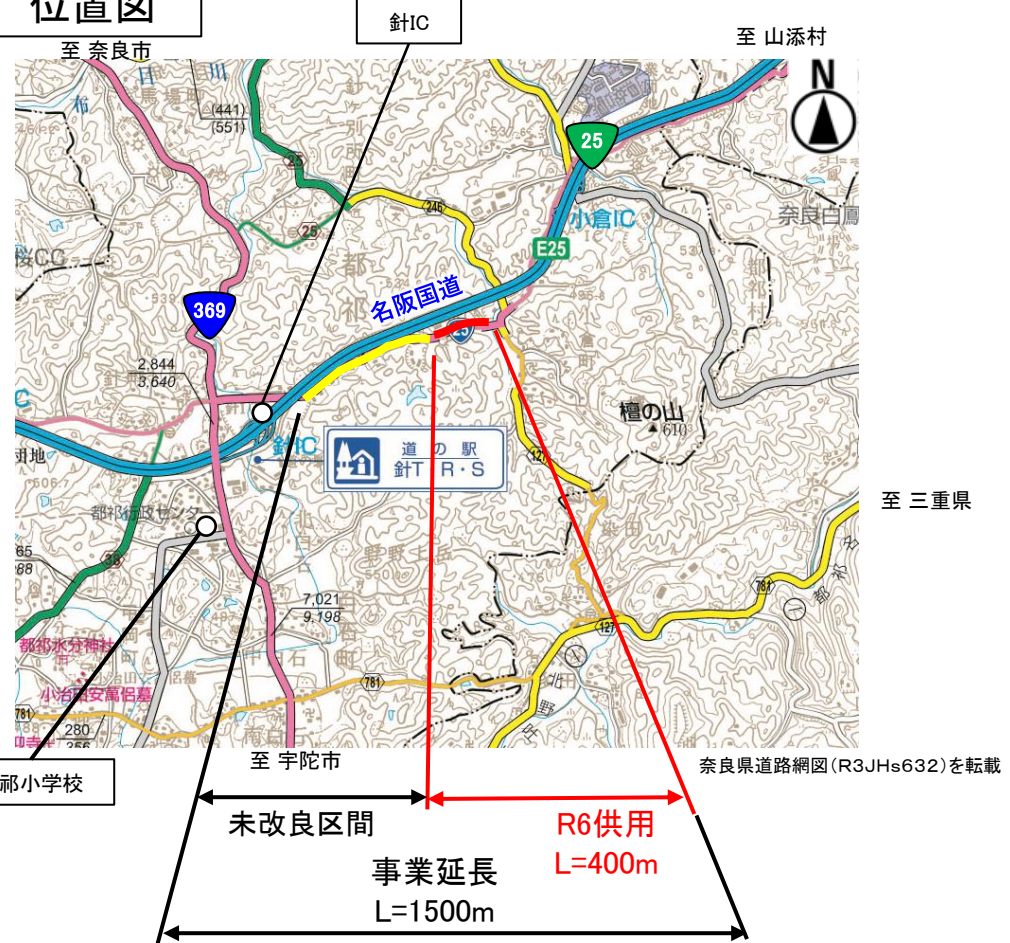
⑱国道25号 小倉～針工区

R6年度 部分供用 L=400m

幅員が狭く、自動車の対向が困難であり、都祁小学校の通学路に指定されている箇所^{つげ}の現道の拡幅、歩道を設置することで円滑な交通の確保、通学児童の安全確保を図ります。

事業区間 奈良市小倉町～針町
 延長・幅員 L=1500m W=9.75m (2車線 片側歩道)

位置図



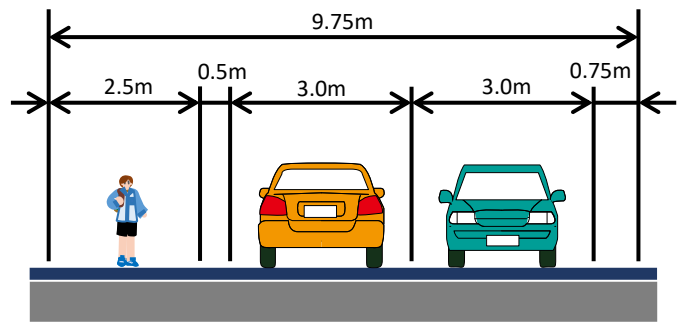
整備前



(整備状況)



整備後

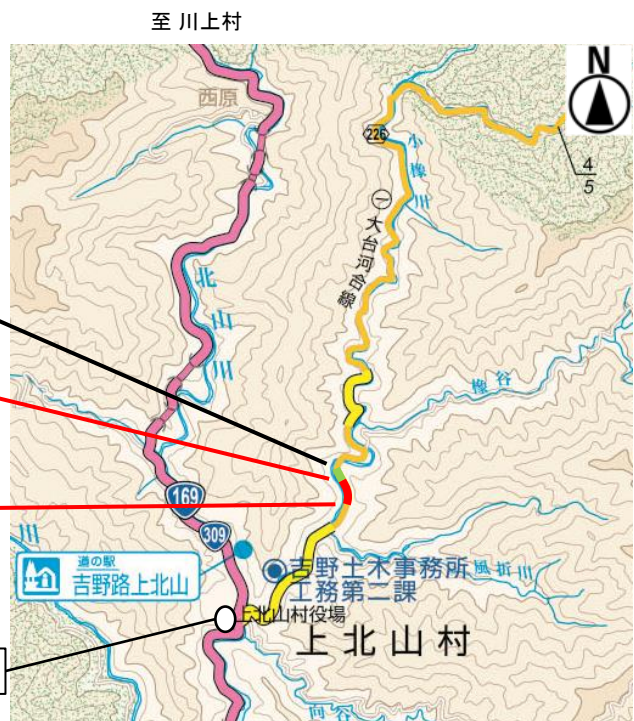


幅員が狭く、見通しが悪い箇所を拡幅することによって、安全でスムーズな通行が確保され、小椽地区から上北山村役場へのアクセス向上を図ります。

事業区間 よしのぐんかみきたやま ことち
吉野郡上北山村小椽

延長・幅員 L=260m W=5.0m (1.5車線)

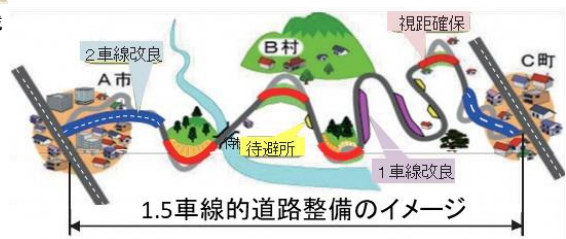
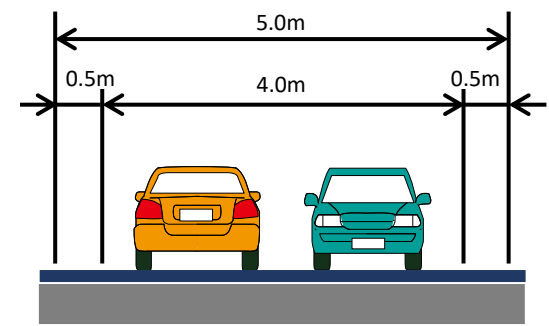
位置図



整備前



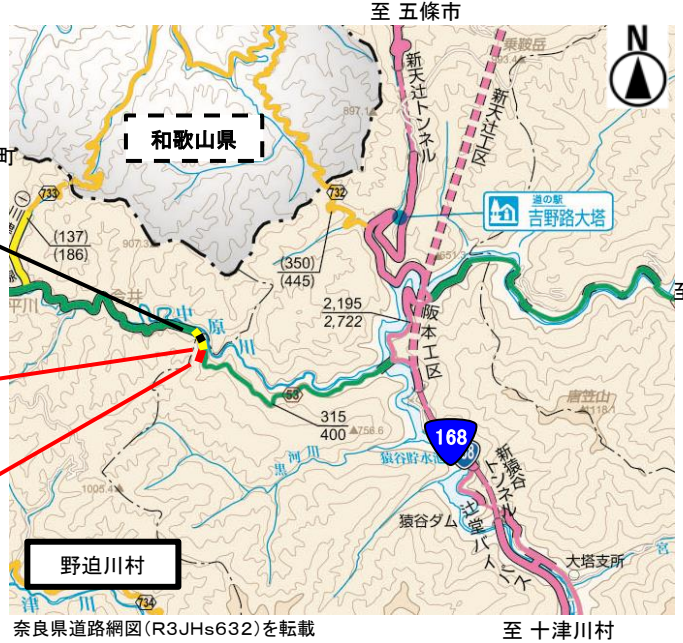
整備後



幅員が狭く、見通しが悪い箇所を拡幅することによって、安全でスムーズな通行が確保され、災害時における迅速な避難・救助活動の確保や役場へのアクセス向上を図ります。

事業区間 五條市大塔町中原
 延長・幅員 L=310m W=6.5m (2車線)

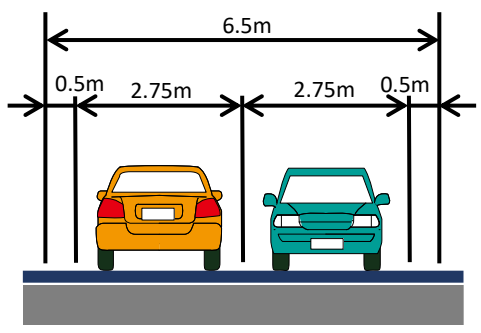
位置図



整備前



整備後



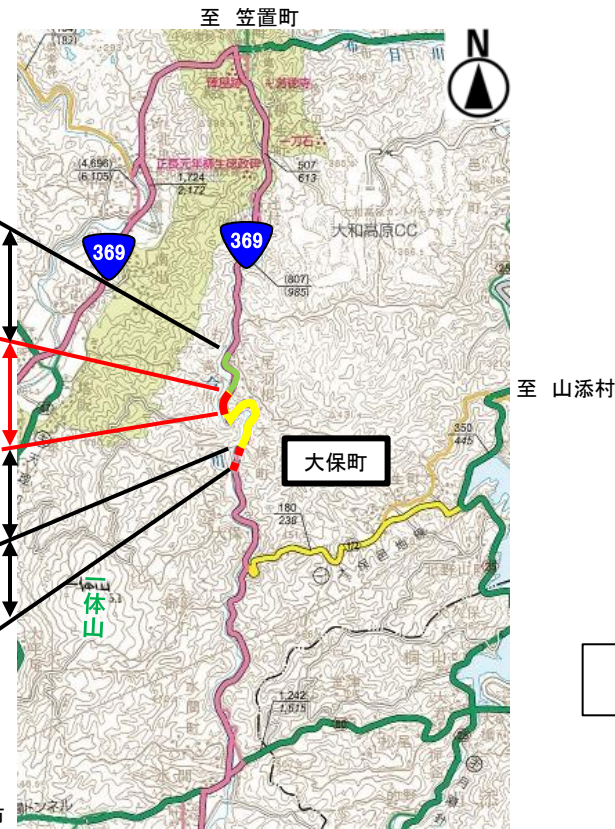
②国道369号 大保道路

R7年度 部分供用 L=160m

奈良市街地から奈良市柳生地区を經由して名阪国道に至る幹線道路で、現道を拡幅し、歩道を設置することによって、円滑な交通の確保、通学児童の安全確保を図ります。

事業区間 奈良市大保町
 延長・幅員 L=1600m W=9.75m (2車線 片側歩道)

位置図



事業延長
L=1600m

供用済 (R3)
L=475m
 R7供用
L=160m
 未改良区間
 供用予定 (R5)
L=270m

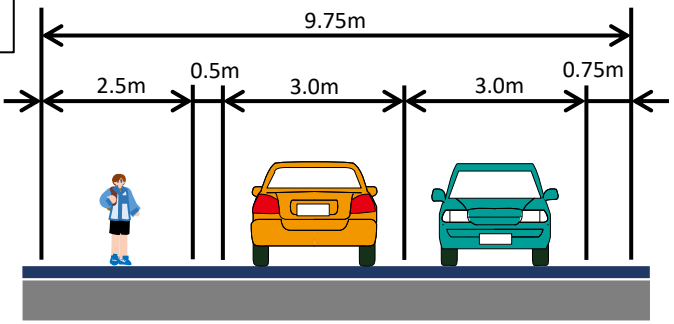
整備前



(整備状況)



整備後



至 宇陀市 奈良県道路網図(R3JHs632)を転載

幅員が狭く、見通しの悪い箇所の拡幅により、上北山村から天川村に至る区間の上北山村西原地区において、安全でスムーズな通行が確保され、世界遺産である大峯奥駈道へのアクセス向上を図ります。

事業区間 よしのぐん かみきたやま にしはら 吉野郡上北山村西原
延長・幅員 L=90m W=5.0m (1.5車線)

位置図



至 下北山村
奈良県道路網図(R3JHs632)を転載
R7供用(事業延長)
L=90m

整備前



整備後

